

四国地区だより

三洋電機洋友会四国地区事務局
香川県高松市春日町字片田1657番地1
三洋合同社屋内 ☎087-844-3650

I. 四国地区会員状況

四国地区 98名(10月1日現在)となります。

II. 会員カードが新しくなりました

新カードは25周年を記念し、「Since 1989」のロゴを入れております。

旧カードは廃棄して今後は使用にならないようお願いいたします。



今回、会報と同封いたします。

III 洋友会特別割引の保養施設について

ユニトピアささやま(パナソニックグループ労働組合連合会 休暇村)

270,000㎡の広大な自然の中に緑豊かな水辺の宿泊施設、キャンプ場、

各種フィールド施設などがあり、日常から離れた時間を過ごせます。

◎日帰り入場料.....洋友会会員は無料

宿泊料(1泊2食).....4名1部屋の場合、一人 9,450円(ビジターは 12,600円)

◎場所(問い合わせ先)・・・〒669-2356 兵庫県篠山市矢代 231-1(電話:079-552-5222)

<http://unitopia-sasayama.pqu.or.jp/>

IV. 平成25年度秋季懇親会のご連絡

秋季懇親会の中野さんのお世話により徳島にて開催いたします。

案内状とはがきを同封いたします。出欠の返事を10月5日必着にて投函してください。

V. 洋友会 SUPPORT SANYO 運動 』について

洋友会でアルミ缶のプルタブを集めて車椅子を送る運動に参加しましょう！

この運動は引き続きご協力をお願いしていますので、プルタブが集まりましたら郵送で四国事務局へ送付をお願い致します。秋の懇親会・総会のご出席時に持参して戴いても宜しいです。

沢山のご協力に感謝いたします。今後ともよろしく願いいたします。

VI. クラブ活動

○ゴルフ 世話人 藤田健三・町田典之・楠瀬義和さん



実績 ・ 日時 8月23日(金曜日)
場所 レオマ高原ゴルフ倶楽部にて開催
参加者 24名(内洋友会14名、一般10名)
優勝 小笠原 敏雄さん(一般) 準優勝 井原 秀太郎さん(一般)

実績 ・ 日時 9月10日(火曜日)
場所 琴平カントリー倶楽部にて開催
参加者 14名
優勝 中村 修二さん 準優勝 坂川 勝彦さん

新規会員も逐次募集しています。希望者の方は連絡ください。

VII. 洋友会四国ホームページ

世話人責任者 米元幸男さん(4月より)

ホームページ閲覧可能な方は、どんどん閲覧ください。

ホームページのトップページの写真を募集しています。掲載期間は約3ヶ月位です。

JPEGモード、画像サイズ300Kb 程度迄のもの。

※身近なもの・旅行先のものでもOKです。品位を損なうものは掲載出来ない場合もあります。

☆新しくインターネットを導入し、Eメールアドレス取得の方・アドレス未報告の方・メールアドレス変更した方は会長まで連絡して下さい。

VIII. リレーエッセイ

第51号

○ 退職後の遊び場 …… 渡部 哲男 さん(愛媛県)

別紙ご覧ください。

※エッセイのご投稿のお願いご投稿に際してはご協力ありがとうございます。

投稿して戴いている方は、各地区の幹事さんの推薦により、「洋友会会誌・洋友」「四国地区だより」発行時に同封しています。

お願い: 毎回何度も申し上げますが、洋友会の最大の目的は、“**会員相互の親睦**”であります。

四国は一つ」を心掛け、会員各自は交流会に積極的に参加して親睦を広げようではありませんか。

Ⅸ. 矢野久夫さんのプルタブ収集活動について

矢野久夫さんを訪ねて

平成 25 年 8 月 26 日 16 時 町田さんと矢野さんの自宅を訪問して近所の喫茶店で活動状況をお聞きしました。

自宅近隣（松山市城北地区）のゲートボールチームが 7 チームあるとのことでした。これらのチームの束ね役として活動をしており大変多忙とのことでした。

ゲートボールの試合は様々な団体が主催する試合有が頻繁に行われています。県、各市町村、各種団体や企業主催の大会が行われています。各チームの出場するメンバーの編成作業、メンバー表の取りまとめと大会本部への提出など気を使う作業が有ります。また近隣のチームとの練習試合も再々開催されています。この場合には、会場の確保や選手の移動の手配や確認なども発生する場合があります。対外試合の時などは大人数の為、飲み物の準備だけでも大仕事になります。

その他に日常の練習の為に近所の神社の境内を借りています。維持管理としてコート内外の除草、周辺の草刈りなどをしなければなりません。除草には除草剤を使用しますが面積が広いため散布機が必要になります。草刈りも同様に草刈り機が要ります。これらの資材や機材の購入費用は持ち出しになっています。

自宅の敷地内に多数の草花が栽培されていました。お聞きしたところ、近隣の介護施設等にグラジオラス、花ショウブ、水仙、菊等季節の花をプレゼントしておられるとのことでした。夏場の水やりは、大変苦勞をしておられるようでした。

洋友会では「プルタブを集めて車椅子を贈ろう」という運動をしています。この運動に対しても多大なご協力を頂いています。今回の訪問に際しても段ボール箱 2 個（約 20 kg 弱）を提供して頂きました。現在までに累計で 100 kg に近い量のプルタブの提供を頂いています。ご協力には大変感謝をしています。

その他にもアルミ缶やペットボトルのキャップを収集しておられます。それらは回収をしている福祉団体に届けておられるとのことでした。

この様な大量の物をどのようにして回収しておられるのかお尋ねしました。近隣の町内会のご協力を得て、松山市のごみ収集に出す前に貰い受けて必要なものを選別して取り出しているとのことでした。アルミ缶については、専用の洗浄の設備まで準備して異物の取り出しと洗浄をし、アルミ缶とプルタブの分離をしているとのことでした。プラスチックのトレー類はスーパーの回収ボックスに入れるなど分類には一方ならぬご苦勞をお聞きしました。

これらの活動にはその他にも多数の方のご協力が有るとのことでしたが特に松山市内の他地区で矢野さんと同様にゲートボール関係者の玉木繁様には多大なご協力を頂いておられるとのことでした。

特にプルタブについては、アルミ缶と分離して洋友会にご提供を頂いていることに感謝をする次第でした。

お聞きしていると日常の殆どをボランティア活動に費やしておられる様子が覗われ大変頭の下がる思いがしました。

取材者 町田典之・米元幸男

追記

尚、今回も 20 kg 近くご協力してくれました。ありがとうございます。
今後もよろしくお願いいたします。